

別紙1

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン (首里城公園イベント)

管理者名 首里城公園管理センター

【解説ガイドツアー】

飛沫感染対策

- ・ スタッフは、フェイスシールドもしくはマスクを着用します。
- ・ ガイド参加者はマスクを着用、もしくは屋外では十分な距離（約1m以上）を確保します。

感染症防止のためのガイドツアー参加者へのお願い

- ・ 系図座・世物座にて受付時に検温を実施します。
- ・ ガイドツアーの性質上、1mの身体的距離をとって参加できる人数は5名までとします。ただし、お客様同士の身体的距離をとらなくていい場合は、この限りではありません。
- ・ 発声の機会を減らし、大きな声を発声しないようお願いします。
- ・ 息苦しさ、倦怠感、高熱等の強い症状がある方には参加をご遠慮いただきます。

対人距離の確保の方法

- ・ ガイド中は密集が発生しないように常時確認し、注意喚起を行います。

【VR体験会】

接触感染対策

- ・ 隣同士の間隔を1m確保します。
- ・ VR体験者には、始めに検温を行い、息苦しさ、倦怠感、高熱等の強い症状がある方には参加をご遠慮いただきます。
- ・ VR機材使用の際には、お客様には手指のアルコール消毒を行い、使い捨てのゴーグルマスク、紙キャップを着用いただきます。
- ・ VR機材等の備品は、使用後にアルコールにて消毒を行います。
- ・ パンフレット等の配布物は、お客様の手に触れないようお渡しします。
- ・ 従業員によるお客様への声かけを行います。

飛沫感染対策

- ・ スタッフは、フェイスシールドとマスク、ビニール手袋を着用します。
- ・ VR体験参加者は、マスク着用を依頼します。
- ・ VR体験中は会話制限を行います。

施設の換気対策

- ・ 常時、窓や扉は2カ所以上開け換気を行います。

【共通事項】

1. 基本チェックリスト

- 職員の就業前の体温測定 職員の手指消毒の徹底
- 職員のマスクの着用 イベント各所の手指の消毒液の設置
- 参加者に対するマスク着用お願いの周知

2. 基本的な感染拡大予防策

(1) 感染症防止のための入場者整理の方法

① 密にならないための対策

- ・ イベント参加人数は、屋内で 100 人以下/1 回以内、かつ、収容定員の半分以下の参加人数、屋外で 200 人以下/1 回、かつ、人と人との距離を十分に確保できることとする。
- ・ ソーシャルディスタンスが保たれていることを職員が確認する。

② 発熱等の症状のある方の入場制限方法

- ・ 発熱や咳、頭痛等の症状がある方については、イベント参加をお断りする。

③ その他

- ・ イベント受付に体温計を設置し、必要に応じて計測するよう協力を求める。
- ・ 参加者名簿(氏名、住所、連絡先、個人情報に関する同意)等を作成する。

(2) 対人距離の確保の方法

① 接触感染対策

- ・ 他のグループ同士が接触するイベントは実施しない。
- ・ 不特定多数の人が同時利用する物品の原則利用禁止(クレヨン等)
※使用する場合はこまめに消毒を行う。

② 飛沫感染対策

- ・ 咳エチケットの案内掲示、徹底のお願いをする
- ・ イベント説明は案内用紙・掲示板等で行う
- ・ 席の対面配置を避け、間隔をあけて席を設置する
- ・ 飲食物が含まれるイベントは実施しない。

(3) 施設の換気対策

- ・ 窓の解放等、十分に換気を行う。

(4) 施設・設備・物品等の消毒対策

- ・ 複数の人が触れる箇所(テーブル、イス、ドアノブ等)は、毎回消毒を行う。

(5) その他基本的な感染拡大予防策

- ・ 唾液等が付着するゴミは、ビニール袋に入れて密閉した上でゴミ袋に入れる。
- ・ マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手洗いをを行う。

(6) 注意喚起

- ・ HP、SNS 等のイベント紹介ページでの感染症対策の注意喚起を行う。